



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<https://ken-nonoyama.com/> mail@ken-nonoyama.com

No.733 2024.11.6

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

修復型か再開発か、赤羽小・赤羽公園はどうなる？

整備方針は先送りに

赤羽駅周辺地区まちづくり 基本計画策定検討会

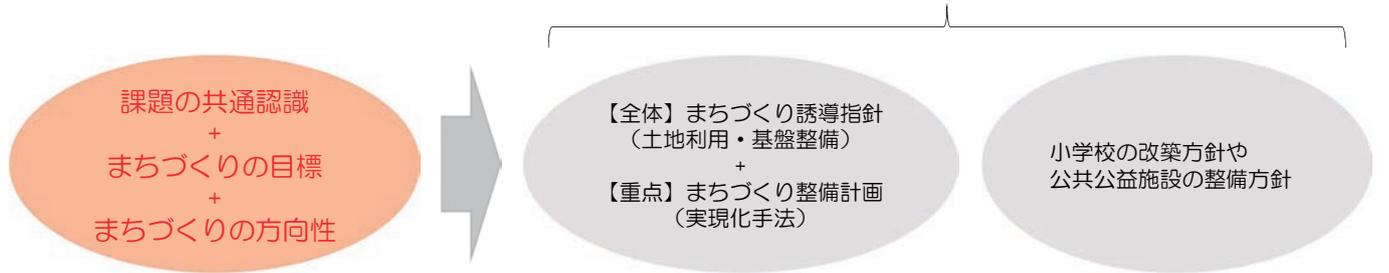
10月7日の第7回赤羽駅周辺まちづくり基本計画策定検討会で区は、焦点となるタワマン誘致や赤羽小移転などの整備方針を次年度に先送りする方針を示しました。

設置されている検討会の存在意義にもかかわる突然の方針変更にも、検討委員からも疑問の声がありました。(のの山けん)

これまで基本計画策定検討会は、5つのシナリオに基づく議論を進め、現在の街並みを基本的に残す修復型まちづくりか、タワーマンションを誘致する市街地再開発かが大きな焦点となっていました。ところが事務局である区は第7回検討会で、基本計画はまちの将来像としての「大きな姿」を示すだけで、基本計画の目的の一部としていた具体的な土地利用や施設整備の方向性など「まちづくり整備計画」は次年度以降別会議体で検討、小学校の改築方針や、赤羽公園など公共公益施設の整備方針は区が中心となって整理していくとのべました。

まちづくり基本計画

次年度以降の検討



北区実施のアンケート

約40人が「タワマンやめて」

北区が実施した赤羽まちづくりアンケートで、490件の回答のうち、約40人から再開発やタワマン建設に疑問や反対の意見(右参照)が寄せられました。(のの山けん)

- 再開発すればどこも同じ景色になるだけ。武蔵小杉になりたくない。
- 超高層ビルは教育環境、住環境をこわす。デベロッパーだけが儲かる街づくりは街壊しである。
- タワーマンションは絶対やめてほしい。今でもビル風で歩行者が危険な状態にあるし、これ以上、高層ビルによる温暖化は、自治体として規制すべき。



「第一地区」再開発ビル完成予想図

北区議会・健康福祉委員会が管外視察

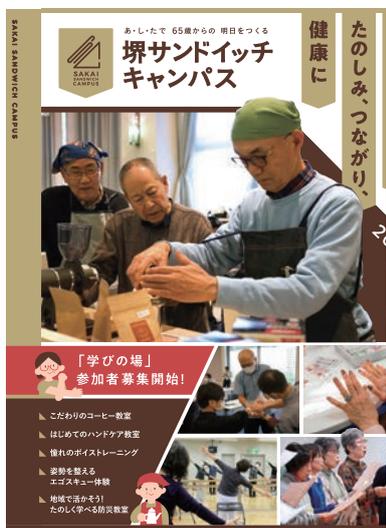
10月28日と29日の2日間、区議会健康福祉委員会の管外視察で、堺市と島田市を訪れました。どちらも高齢者の介護予防事業でしたが、先進的な取り組みは、今後、北区政にも活かしていきたいと思えます。(のの山けん)



成果連動型委託 で介護予防事業

大阪府・堺市

堺市では、成果連動型委託契約（PFS）のスキームを活用した介護予防事業に取り組んでいます。同市のPFSは、要介護状態進行遅延人数や継続プログラム参加人数などの成果指標の達成率に応じて事業費を支払う仕組みです。2019年から、阪急阪



「学びの場」の案内チラシ

神ホールディングス株式会社に委託して、堺市介護予防「あ・し・た」プロジェクト事業を開始、男性の参加を促す「本気のパン教室」

木工教室の参加者からは、「『あんだ、最近ようしゃべれるようになったなあ』と言われるようになった」などの感想が寄せられています。

「本気の木工教室」、バレエ・ストレッチで姿勢改善教室、身体と頭で地形を楽しむウォーキングなど、学びの場講座を数多く開催してきました。「あ・し・た」は、「あらく、しゃべる、たべる」の頭文字です。木工教室の参加者からは、

「eスポーツ」で 健康寿命の延伸

静岡県・島田市

島田市は、今年度から市民施設「プラザおおるり」に専用ルームを開設し、高齢者の健康寿命延伸を目的とするeスポーツ推進事業を開始しています。eスポーツとは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、コンピュータゲーム、ビデオゲームを使った対戦競技のことです。同市では、リアルスポーツに比べて激しい身体活動を伴

わない「eスポーツ」を取り入れることで、高齢者の認知症予防や閉じこもり防止、健康増進に役立てようとする業を計画しました。現在は、専用ルームを活用して、eスポーツの体験教室やサポート寺子屋、eスポーツを通じた他世代間交流などを実施しています。視察では、市職員からの説明を受けた後、専用ルー

ムを訪れ教室を見学。実際にeスポーツを体験することもできました。



専用ルームでeスポーツを体験